



平野さん（後列左）とご家族、収穫アルバイトの皆さまと学生で集合写真

《平野園で過ごした学生の声》

農園の皆さまが温かく迎えてくださったおかげで楽しく良い時間を過ごすことができ、これからもずっと関係が続けばなと思っています！第二の故郷としてまたそちらに伺える機会を楽しみにしています！

この経験を生かし、これからどんどん有田川町に還元していけるよう、ゼミ全体としても全力で頑張ります。

【平野さんのご感想】

有田川町が誇るぶどう山椒の収穫体験をしていたことで、ぶどう山椒の魅力や可能性を肌で感じるいい経験になった反面、生産者の苦勞、直面している問題についても知る機会になったと思います。

町、JA、生産者一体となり取り組んでいるぶどう山椒の発展、問題改善への取り組みに、今回の体験を通じて感じた提案やアイデアを、意欲ある学生たちである若い世代から積極的にいただき、何らかの形で関わってくださることを期待しています。



龍谷大学（京都府京都市）と取り組む

「ぶどう山椒さんしょうの発祥地を未来へつなぐプロジェクト」

令和元年（2019年）から始動した本プロジェクトは、ぶどう山椒の認知促進を主な目的とし、大学生が山村地域に入り込み、農家や民間企業との連携により開発した商品を通し、ぶどう山椒の魅力などを消費者に発信しています。

プロジェクトを進める中で新規就農について着目した学生6人が、収穫を通して深く山椒農家と交流するため、山椒生産組合員である平野さん・今西さんの園地で3日間収穫を手伝いました。

《今西園で過ごした学生の声》

実際に伺ったことで、有田川町やぶどう山椒について理解を深めることができ、なにより農園の方々とたくさんお話しでき、本当に楽しい3日間になりました。

これからも農家さんとお話しできればと思いますので、よろしくお願いたします！



今西さん（左）、収穫アルバイトの皆さまと学生で集合写真

【今西さんのご感想】

雨が降る中や暑い日差しでも和気あいあいとした雰囲気最後まで頑張る姿を見て元気を頂くことができました。これからもこのような機会を通じて若い力をいただき、後継者につながればと思います。

